

お申込方法のご案内

お申し込み・お振り込み締切	
「ビジネス法務と会計」 ▶ 3/20 ☺	「新規ビジネスの上げと成長戦略」 ▶ 5/20 *
「税務と会計」 ▶ 9/9 *	「病院経営の勘どころ」 ▶ 11/2 ☺

STEP 1 受講のお申し込み

会計専門職大学院ホームページからお申込ください。
お申込後、自動返信メールをお送りしますのでご確認ください。
定員(約30名)になり次第、受付は終了とさせていただきます。

関大会計 社会人教育

STEP 2 受講料のお振り込み

受講料をお振り込みください。

受講料 ●1講座 ▶ **34,000円**
●2講座目からは ▶ **29,000円** 追加となります。

お振り込み先 ▶ **みずほ銀行 梅田支店 普通 1032410**
ガク)カンサイダイガク(学校法人関西大学)

- ※注意事項
- 振込人名義は申込者ご本人の氏名にしてください。
 - 氏名の前に整理番号「AS2020F」を入力してください。
 - 申込者ご本人名義でない場合や、整理番号が入られない場合は、事前にご連絡ください。
 - 振り込み手数料は自己負担となります。
 - 一旦納入された受講料は、返還いたしません。
 - 領収書が必要な方はお申し出下さい。

STEP 3 受講スタート

前ページで各講座のスケジュールをご確認のうえ、教室へ直接お越しください。

時間 ▶ **18:30~21:30** ※最終日のみ20:00まで

場所 ▶ **関西大学梅田キャンパス 6階 601教室**

ご提出物

下記の書類を、2回目の講座日までにご提出ください。
大学(大学院)を卒業された方 ▶ **最終出身大学(大学院)の卒業証明書**
上記以外の方 ▶ **認定書(会計専門職大学院ホームページよりダウンロードしてください)**
※過去に本講座を受講された方、本学出身者は不要です。

※個人情報の取扱いについては、会計専門職大学院ホームページをご覧ください。 ※本講座は、聴講生として受講いただくこととなります。聴講制度は、単位の認定を行いません。将来的に大学院へ正規生として進学を検討しているなど、単位認定が必要な方は科目等履修制度を利用してください。科目等履修制度の詳細は会計専門職大学院ホームページをご覧ください。 ※受講料34,000円は、選考料5,000円と受講料29,000円の合計額です。

企業・法人様へ

本講座は、社員様の研修や自己啓発のコンテンツとしても、ご活用いただいております。
能力開発・人材育成メニューとして導入いただければ幸いです。

2020

一実学の関大 会計の頂点がここにある
MBA
in ACCOUNTANCY

「夜間集中」ビジネス講座

働きながら学びたい 社会人の方へ



■お問い合わせ
関西大学 会計専門職大学院
Mail ▶ kaikei@ml.kandai.jp
Tel ▶ 06-6368-1263
〒564-8680
大阪府吹田市山手町3-3-35
HP ▶ <http://www.kansai-u.ac.jp/as/>



アクセス | 阪急大阪梅田駅 徒歩5分
JR大阪駅 徒歩8分

 **関西大学**



経験だけで仕事をしていませんか？



社会人として今の仕事の改善や効率化を目指すときに必要なのは、その業務の背後にある法制度だけでなく理論や理屈に関する理解です。この講座は、理論と実務の架橋となるべく提供するものです。ぜひ受講してみてください。

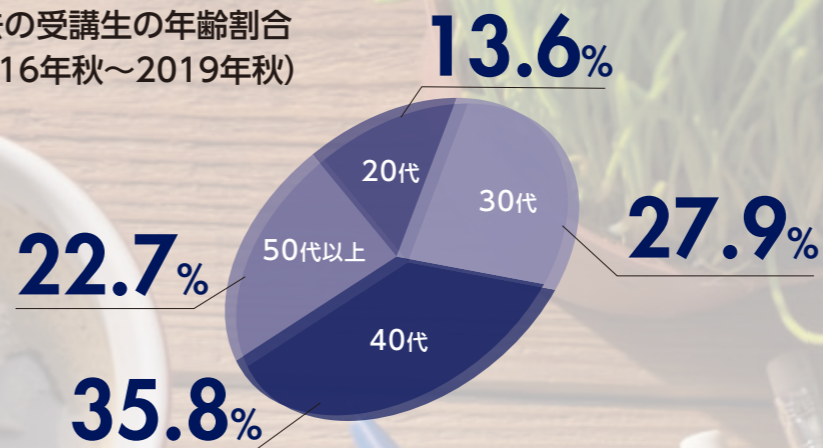
会計研究科長 松本 祥尚

株式会社パナソニック
元代表取締役社長
大坪 文雄氏 推薦！

会計に関する知識や会計的な見方、考え方はビジネスパーソンに不可欠な能力です。将来の管理職や経営職を目指す人は、常に最新の情報に接してビジネス感覚を学ぶべきです。本講座は、この要望を間違いなく満たしてくれるでしょう。

毎日の仕事だけでは物足りないあなたへ。 関西大学の社会人向けビジネス講座。

過去の受講生の年齢割合
(2016年秋～2019年秋)



5つの魅力

- 1講座34,000円と格安です (1講座=全8回)
- 急な出張でも安心。講義動画をWEBやアプリで視聴できます
- 新たな出会いや発見があるかもしれません
- 阪急大阪梅田駅徒歩5分！キャンパス内のカフェや書店でスキマ時間を活用できます
- 平日夜間、2ヵ月間の集中講座で効率良く学べます

充実の6講座

講座場所 梅田キャンパス 6階 601教室
講座時間 18:30～21:30 ※最終日のみ20:00まで

ビジネス法務と会計

3/20
申込締切

企業における法務は企業会計と密接に関連しています。本講義では、企業活動において想定される具体的な法律問題を取り上げ、その企業法実務を学ぶとともに、それが企業会計にどのような影響を及ぼし、処理すべきかについて学習します。講義形式だけでなく、具体的な事例をケーススタディとして取り上げ、ワークショップを行うことにより理解を深めます。

担当講師 | 安原 徹(公認会計士) 村井 勝則(弁護士) 大西 隆司(弁護士)

- 4/10(金) 企業不祥事—ウソと経営
- 4/17(金) 企業における労働と法
- 4/24(金) コーポレートガバナンス
- 5/ 1(金) 企業のアライアンスと契約書作成実務
- 5/ 8(金) M&Aと会計
- 5/15(金) 債権回収実務
- 5/22(金) 企業経営とM&A・倒産分野の実務
- 5/29(金) 総括および到達度の確認

税務と会計

9/9
申込締切

会社が納める税金は、会社にとって重大な関心事であるばかりでなく、投資家も注目する項目です。この講座では、諸税金や税効果会計等、経理処理上の税務に係る取扱いとその背景にある考え方を解説するとともに、どのように税金をコントロールしていくかという税務戦略の考え方についても、税制改正の最新の動向を踏まえながら解説します。

担当講師 | 小林 依子(公認会計士) 古屋敷 博文(税理士) 村上 晴彦(税理士) 牛島 慶太(税理士) 中丁 卓也(会計研究科 特別任用教授・公認会計士) 内田 聡(公認会計士) 野田 敏男(公認会計士)

- 9/21(月) 決算書の勘所(決算書の見方)
- 9/28(月) 法人課税の論点
- 10/ 5(月) 個人課税の論点
- 10/12(月) 国際税務の論点
- 10/19(月) IFRSの要点
- 10/26(月) 事業計画・事業承継
- 11/ 2(月) 事業再編の会計と税務
- 11/ 9(月) 総括および到達度の確認

新規ビジネスの立上げと成長戦略

5/20
申込締切

新規ビジネスの立上げ(スタートアップ)と成長戦略の基本的なフレームワークについて理解を深めていきます。具体的には、新規ビジネスモデルをどのように設計するか、どのようなプロセスで事業化するか、さらに、立ち上げたビジネスを未来に向けて成長させるために戦略をどのように立案するのかなど、新規ビジネスに関するマネジメントの実務を全般的に学んでいきます。

そこで、上記に加えて、共通価値の創造(CSV)の観点で、社会のニーズに対応した新しい価値を創出することを可能にするビジネスモデルについても学んでいきます。

担当講師 | 大塚 勝弘(公認会計士) 村田 智之(公認会計士)

- 6/ 8(月) 序論(未来への洞察と新規ビジネス)
- 6/15(月) 新規ビジネスの機会
- 6/22(月) 価値の創造
- 6/29(月) 事業化戦略とビジネスモデルのデザイン
- 7/ 6(月) 事業の採算
- 7/13(月) 戦略的事業展開と事業計画
- 7/20(月) 資金調達
- 7/27(月) 総括

労務と会計

9/9
申込締切

労務は会社において従業員のモチベーションを高めるための重要な戦略の一つです。経理担当者にとっては、給与、社会保険、労働保険等の知識は不可欠となります。この講座では、これら労務関係を規律する法令等の概要・趣旨を確認するとともに、会計基準で求められている経理処理とその背景にある考え方を解説します。また、労務に係る税務上の取扱いについても最新の税制改正の動向を踏まえて留意点を解説します。

担当講師 | 八木 裕之(社会保険労務士) 沼田 博子(社会保険労務士) 三原 秀章(公認会計士) 福島 重典(税理士) 浦久保達也(公認会計士)

- 9/25(金) 企業経営と人事労務管理の役割
- 10/ 2(金) 総額人件費を構成するもの
- 10/ 9(金) 働きやすい職場が企業に与える影響
- 10/16(金) 給与計算・賞与計算の会計処理、労務費の管理会計
- 10/23(金) 退職給付会計の基本、ストックオプション等の会計と税務
- 10/30(金) 役員給与の会計と税務
- 11/ 6(金) 役員退職金と所得税・相続税、出向・転籍の会計と税務
- 11/13(金) 総括および到達度の確認

企業情報の読み方と使い方

5/20
申込締切

貸借対照表や損益計算書等の各種企業情報の意味および役割を理解し、自社や取引先などの経営実態を適時に正確に把握することができる能力を養い、会計的ビジネスセンスを習得することを目的とします。授業では、財務諸表等の企業情報を分析する理論およびスキルを学び、それを踏まえて企業の決算書等をケーススタディとして取り上げ、ワークショップを行います。

担当講師 | 池上 しのぶ(会計研究科 特別任用教授・公認会計士) 石原 美保(公認会計士)

- 6/ 5(金) 会計制度と財務諸表
- 6/12(金) B/S, P/L, C/Sを読む
- 6/19(金) 収益と費用
- 6/26(金) 経営指標(安全性・成長性など)の分析
- 7/ 3(金) 損益分岐点分析
- 7/10(金) 資産と負債
- 7/17(金) キャッシュフローと資金繰り
- 7/24(金) 総括および到達度の確認

病院経営の勘どころ

11/2
申込締切

日本経営グループ寄附講座

医療制度改革や外部監査の導入を契機にして、今まで以上に病院にはその公共性による持続可能性を前提に、労務・財務・法務に関する有効性と効率性を追求した合理的経営が必要とされています。この講座では、幅広い病院向けコンサルティング業務を背景にした知見を活かし、病院に特有の事案も盛り込みながら、合理的な病院経営に必須の専門知識と実践能力を身に付けられるような教育サービスを提供します。

担当講師 | 先崎 浩(株式会社日本経営 取締役) 岩田 健(社会保険労務士法人日本経営 副部長) 小畑 隆成(株式会社日本経営 取締役) 藤原 ますみ(日本経営ウィル税理士法人 執行役員) 佐藤 翔(株式会社日本経営 主任) 三本 大介(株式会社日本経営 課長) 田中 久美子(御堂筋監査法人 公認会計士)

- 11/16(月) 医療経営を取り巻く政策環境の理解
- 11/23(月) 社労士の視点から見る労務管理のあり方
- 11/30(月) 病院における組織人事
- 12/ 7(月) 病院の財務管理、会計の実態
- 12/14(月) 病院経営シミュレーションゲーム『Change』
- 12/21(月) 病院の管理会計
- 1/18(月) 医療法人における監査の役割
- 1/25(月) まとめ

※講義内容等に変更が発生した場合は、会計専門職大学院ホームページにて公表しますので、ご確認ください。